

記入例

監護相当・生計費の負担についての確認書

私は、以下に記載する者（注）について、監護当・生計費の負担」という。）を下記のとおり申立てが真正であることの証明を求められた場合

注 18歳に達する日以後の最初の3月31日を経過した後から22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある

[注意]

この確認書は、大学生年代の子（18歳年度末経過後22歳年度末までの子）と高校生年代までの児童（18歳に達する日以後の最初の3月31日までの児童）を合わせた人数が3人以上の場合に提出するものです。3人に満たない場合は提出が不要です。

※下記の欄に記入するのは、大学生年代の子のみ

1	ふりがな 氏名 むらかみ いちろう		生年月日				住所																					
	村上 一郎		平成 令和	16	年	5	月	5	日	東京都板橋区〇〇〇																		
	個人番号		続柄	職業等（いずれかに○）※				通学先（学生の場合のみ）				卒業予定時期 （学生の場合のみ）				申立人による監護相当の状況（いずれかに○）				申立人による生計費の負担の状況 （該当するものすべてに○）								
	1 2 3 4 5 6 7 8 9 9 9 9 9 子			学生 ・ 無職 ・ その他				△△大学				令和 ○ 年 △ 月 〇				1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他（ ）				1.生活費（食費、家賃等） 2.学費 3.その他（ ）								
2	ふりがな 氏名		生年月日				住所																					
			就職している場合は「その他」を選択してください。														申立人と別居し、学生ではなく就職している場合は、申立人がどのような経済的負担をしているか別に書類を求める場合があります。											
	個人番号							通学先（学生の場合のみ）				卒業予定時期 （学生の場合のみ）				申立人による監護相当の状況（いずれかに○）				申立人による生計費の負担の状況 （該当するものすべてに○）								
				学生 ・ 無職 ・ その他								令和 年 月 日				1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他（ ）				1.生活費（食費、家賃等） 2.学費 3.その他（ ）								
3	ふりがな 氏名		生年月日				住所																					
			平成 令和		年		月		日																			
	個人番号		続柄	職業等（いずれかに○）※				通学先（学生の場合のみ）				卒業予定時期 （学生の場合のみ）				申立人による監護相当の状況（いずれかに○）				申立人による生計費の負担の状況 （該当するものすべてに○）								
				学生 ・ 無職 ・ その他								令和 年 月 日				1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他（ ）				1.生活費（食費、家賃等） 2.学費 3.その他（ ）								

※ 学生がアルバイト等をしている場合は学生に○をつける。

記載内容について上記のとおり相違ありません。

令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

【申立人】（児童手当の請求者・受給者）

住 所 村上市三之町1番1号

氏 名 村上 太郎

生年月日 H 1 . 1 . 1 0

電話番号 080 (1234) 5678

児童手当の請求者又は現在児童手当が振り込まれている口座の名義人をご記入ください。